

業務におけるオンラインストレージの利用実態調査 第4弾（2018年版）

オンラインストレージ利用者が増加！
利用重視点トップが「価格」から「セキュリティ」へ変化。
「質」重視の傾向がはっきり現れる。

スターティアレイズ 調べ

スターティアホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、代表：本郷秀之、コード：3393）は、クラウドストレージサービス「セキュア SAMBA」を提供する、子会社スターティアレイズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表：古川征且）が、2018年10月19日から11月6日にかけて、オンラインストレージを仕事で利用している、20歳から59歳までの公務員、経営者・役員、会社員445名に対し、「業務におけるオンラインストレージの利用実態調査」を実施しましたのでお知らせいたします。尚、調査結果には、過去3回（2013年、2014年、2015年）にわたりスターティアにて実施した「業務におけるオンラインストレージの利用実態調査」との比較を交えつつまとめており、今回は第4弾（2018年版）の発表となります。

（スクリーニング調査結果）仕事でオンラインストレージを利用する人は年々増加傾向にある。

	2013年	2014年	2015年	2018年
利用している	21.6%(953)	18.1%(400)	21.7%(957)	27.2%(1,153)
利用していない	78.4%(3,454)	69.6%(1,536)	64.6%(2,847)	61.6%(2,606)
答えられない	-	12.2%(270)	13.7%(606)	11.2%(473)

対象：20～59歳までの公務員、経営・役員、会社員

【本調査概要】

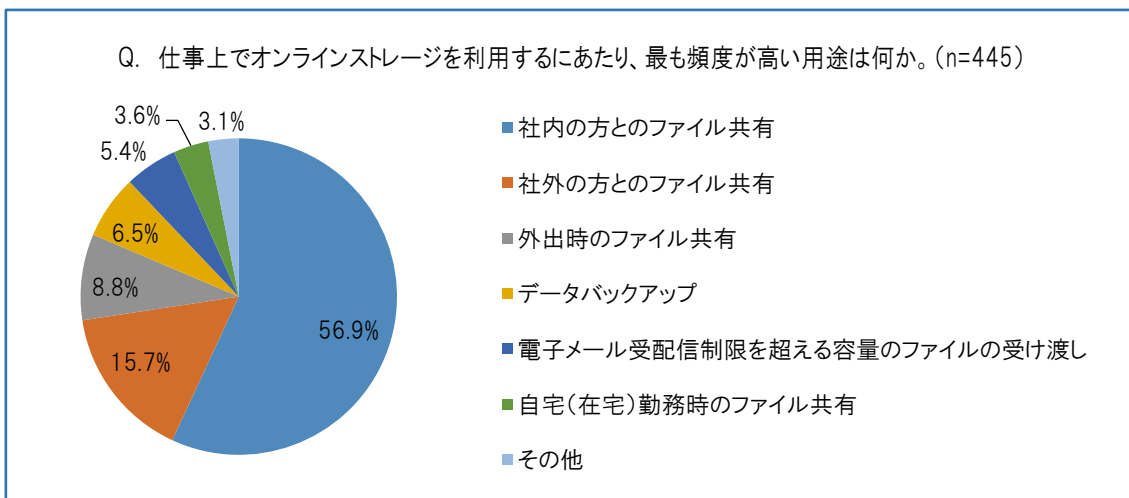
- ・集計期間：2018年10月19日～2018年11月6日
- ・調査方法：インターネット調査
- ・調査対象：オンラインストレージを仕事で利用している
20歳から59歳までの公務員、経営者・役員、会社員
- ・調査人数：445名

【サマリー】

- ① 業務上でのオンラインストレージの活用用途は、「社内の方とのファイル共有」が56.9%と半数以上を占め、続いて「社外の方とのファイル共有」(15.7%)、「外出時のファイル共有」(8.8%)。
- ② 例年は「価格」を重視してオンラインストレージを利用（または契約）していたが、2018年は「セキュリティ」が42.1%と「質」を重視する傾向がはっきり現れる。
- ③ 業務上で利用される個人契約のオンラインストレージは、2013年から変わらず、1位「Dropbox」(36.0%)、2位「Google Drive」(22.6%)で半数を占める。
- ④ 業務上で利用される法人契約のオンラインストレージは、「Dropbox Business」(17.3%)と、「Google Drive」(17.3%)に続き、「OneDrive」(16.9%)。

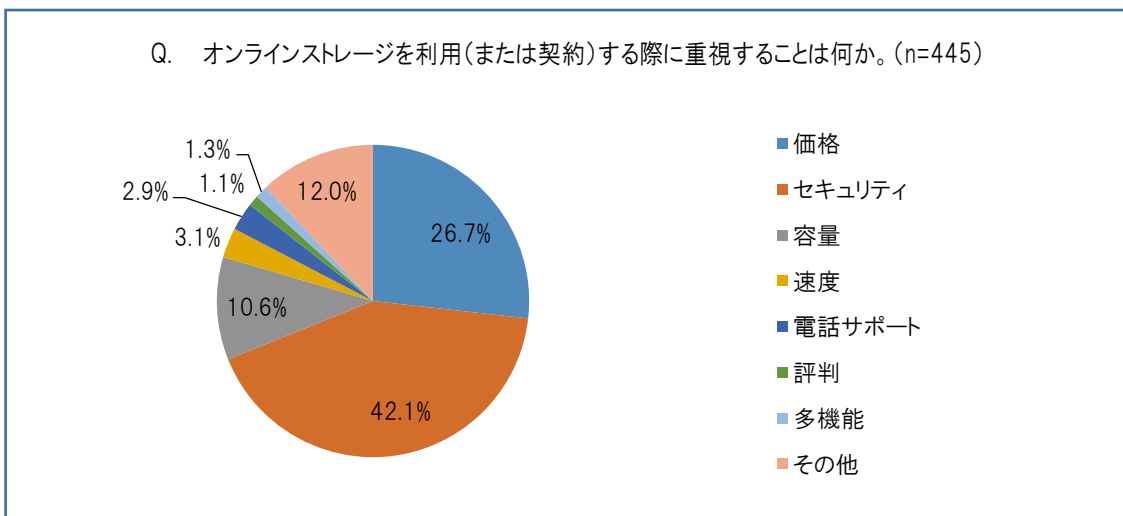
① 業務上でのオンラインストレージの活用用途は、「社内の方とのファイル共有」が56.9%と半数以上を占め、続いて「社外の方とのファイル共有」(15.7%)、「外出時のファイル共有」(8.8%)。

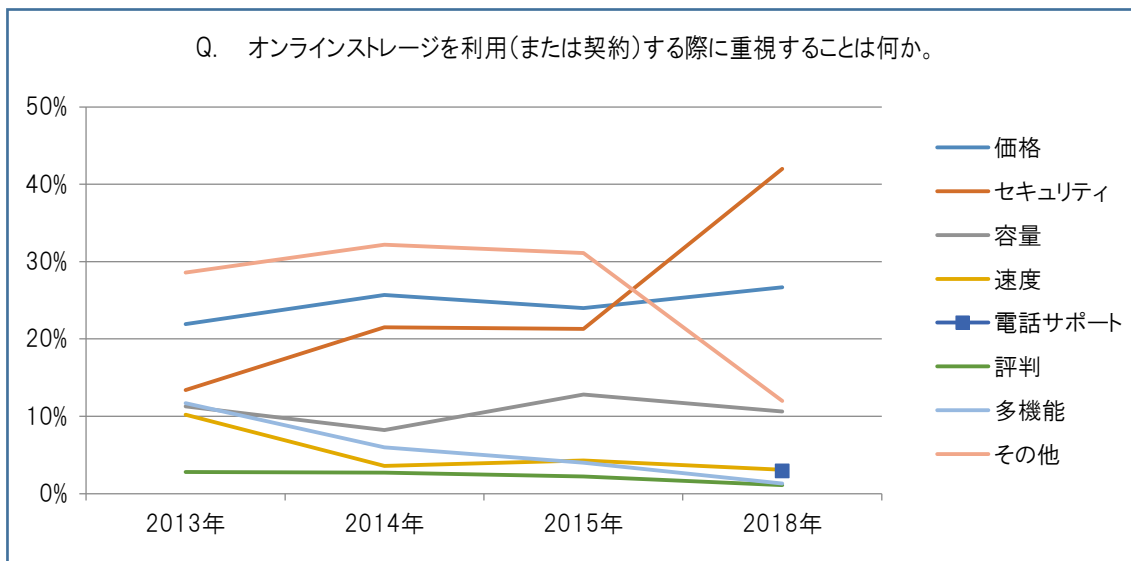
オンラインストレージを仕事で利用している20歳から59歳までの公務員、経営者・役員、会社員445名に対し、仕事上でオンラインストレージを利用するにあたり、最も頻度が高い用途は何か質問した。結果は、電子メール受配信制限を超える容量のファイルの受け渡しやデータバックアップを差し置き、「社内の方とのファイル共有」が56.9%(253人)で半数以上を占め、続いて「社外の方とのファイル共有」15.7%(70人)、「外出時のファイル共有」8.8%(39人)となった。



② 例年は「価格」を重視してオンラインストレージを利用(または契約)していたが、2018年は「セキュリティ」が42.1%と「質」を重視する傾向がはっきり現れる。

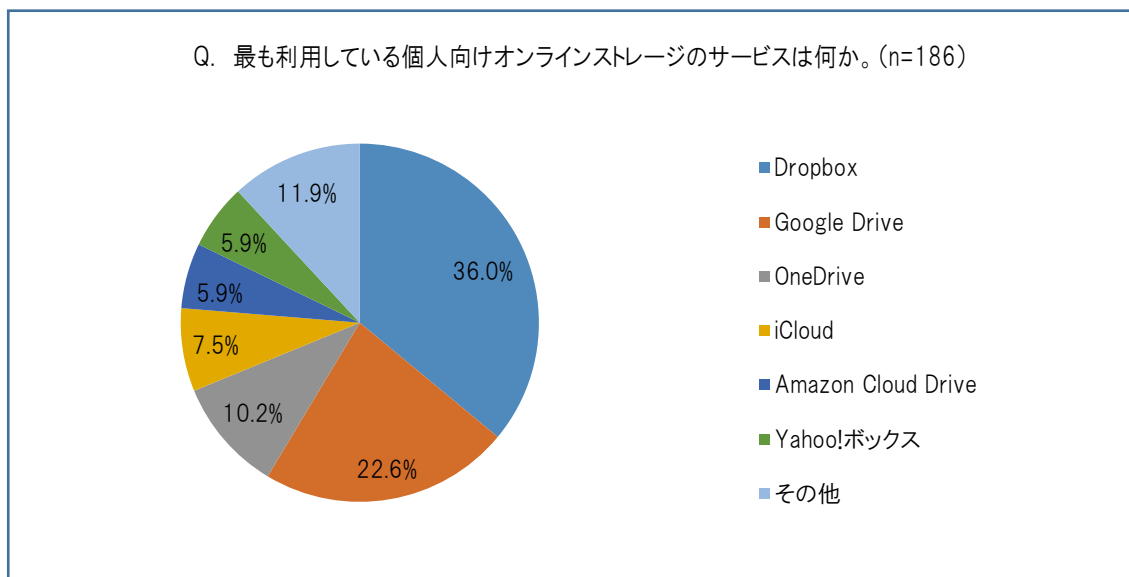
オンラインストレージを利用(または契約)する際に重視することは何か質問した。結果は、「セキュリティ」42.1%(187人)に続き、「価格」26.7%(119人)、「容量」10.6%(47人)と続いた。2013年、2014年、2015年(第1弾~3弾)の調査結果と比較すると、例年は「価格」、「セキュリティ」、「容量」もしくは「機能」の順で重視されてきたが、今回は、セキュリティが差を開いてトップに繰り上がる結果となった。



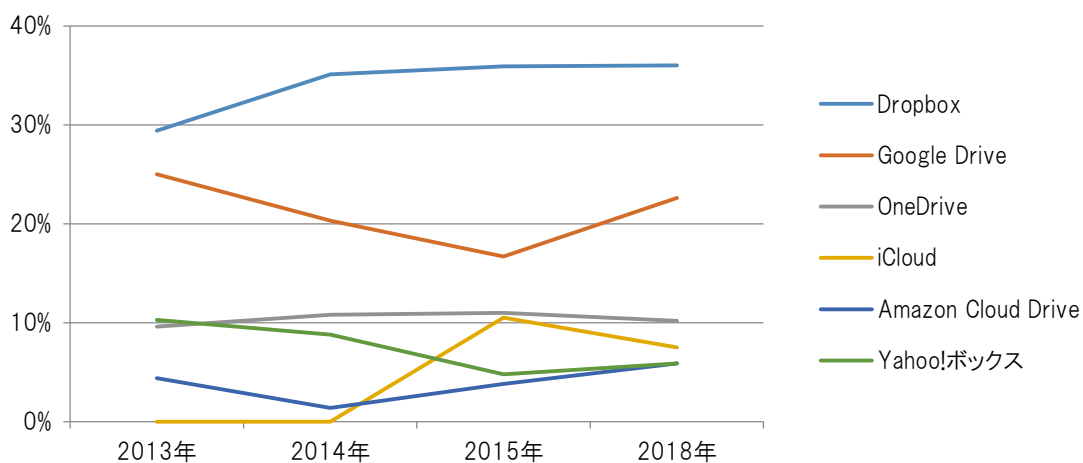


③ 業務上で利用される個人契約のオンラインストレージは、2013年から変わらず、1位「Dropbox」(36.0%)、2位「Google Drive」(22.6%)で半数を占める。

最も利用している個人向けオンラインストレージのサービスは何か質問ところ、これまでの調査結果(2013年、2014年、2015年実施結果)同様に「Dropbox」がトップに続き、「Google Drive」で半数を占める結果となった。



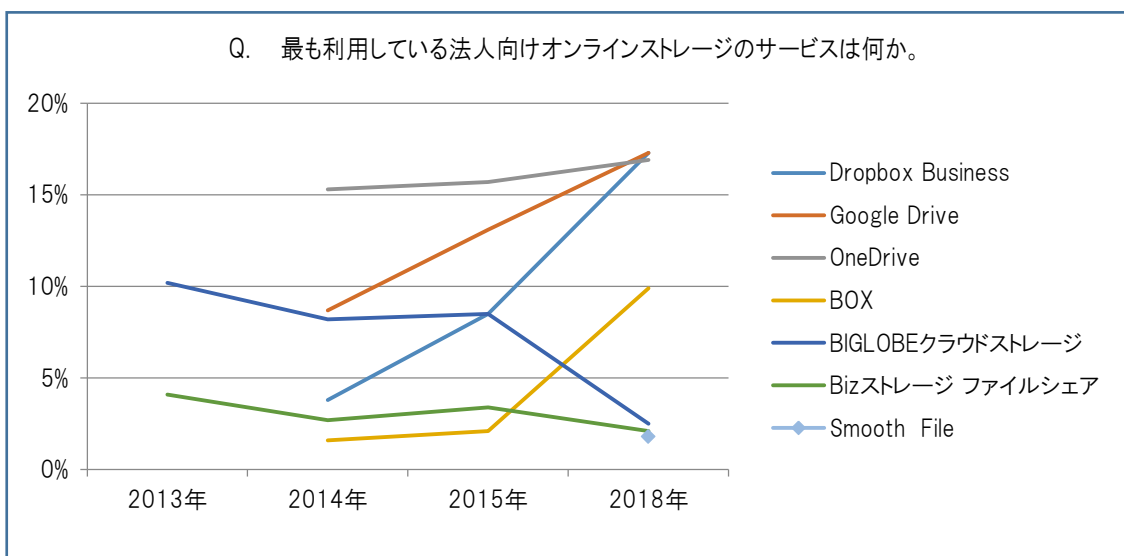
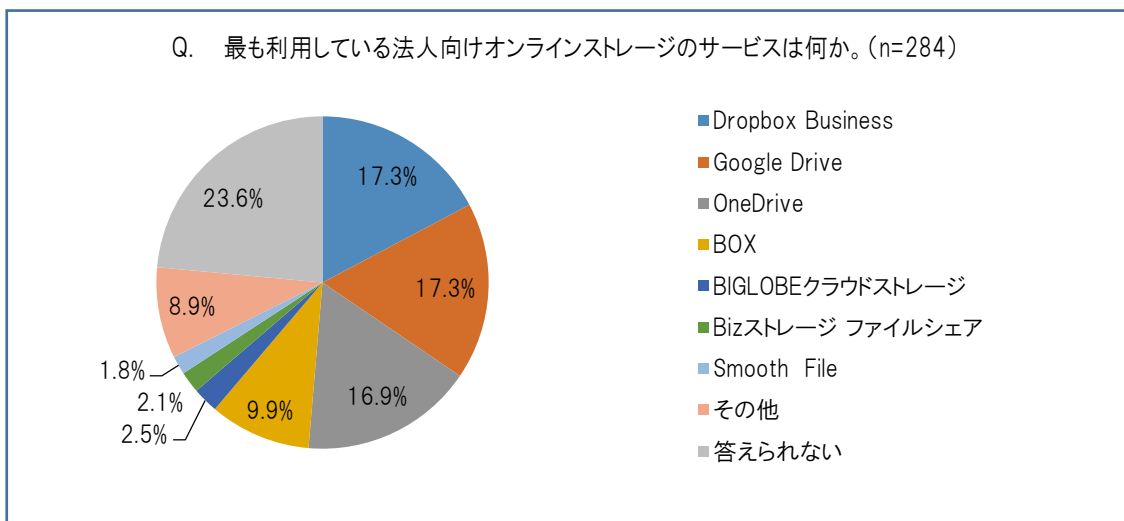
Q. 最も利用している個人向けオンラインストレージのサービスは何か。



	2013年	2014年	2015年	2018年
Dropbox	29.4%	35.1%	35.9%	36.0%
Google Drive	25.0%	20.3%	16.7%	22.6%
OneDrive	9.6%	10.8%	11.0%	10.2%
iCloud	-	-	10.5%	7.5%
Amazon Cloud Drive	4.4%	1.4%	3.8%	5.9%
Yahoo!ボックス	10.3%	8.8%	4.8%	5.9%
その他	21.3%	23.8%	17.3%	11.9%

④ 業務上で利用される法人契約のオンラインストレージは、「Dropbox Business」(17.3%)と、「Google Drive」(17.3%)に続き、「OneDrive」(16.9%)。

最も利用している法人向けオンラインストレージのサービスは何か質問ところ、1位が17.3%と同率で「Dropbox for Business」、「Google Drive」に続き、16.9%とわずかな差で「OneDrive」が続いた。前回実施結果(2015年版)からシェア増減率で比較すると、「Dropbox Business」は8.8%増で最もシェア拡大している結果となった。



	2013年	2014年	2015年	2018年
Dropbox Business	-	3.8%	8.5%	17.3%
Google Drive	-	8.7%	13.1%	17.3%
OneDrive	-	15.3%	15.7%	16.9%
BOX	-	1.6%	2.1%	9.9%
BIGLOBE クラウドストレージ	10.2%	8.2%	8.5%	2.5%
Biz ストレージ ファイルシェア	4.1%	2.7%	3.4%	2.1%
Smooth File	-	-	-	1.8%
その他	44.9%	59.2%	48.7%	8.9%
答えられない	40.8%	-	-	23.6%

- ※1 本調査では個人契約のオンラインストレージとは、個人名義で利用(契約)していると定義しています。
- ※2 本調査では法人契約のオンラインストレージとは、法人名義で利用(契約)していると定義しています。
- ※本リリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。
- ※本リリースに含まれる調査結果をご掲載いただく際は、「スターティアレイズ調べ」と明記ください。
- ※本リリースに記載していない調査結果もございます。詳細は下記までお問い合わせください。

【業務におけるオンラインストレージの利用実態調査】

▼第1弾(2013年版)

https://www.startiaholdings.com/dcms_media/other/2013_online%20storage_release.pdf

▼第2弾(2014年版)

https://www.startiaholdings.com/dcms_media/other/2014_online%20storage_release.pdf

▼第3弾(2015年版)

https://www.startiaholdings.com/dcms_media/other/2015_online%20storage_release.pdf

【セキュア SAMBA とは】

スターティアレイズが提供する法人に特化したクラウドストレージサービスです。Windowsのファイルサーバーと同じ使用感で、他拠点や自宅・お取引先とも簡単にファイルの共有・交換を行うことができます。高セキュリティはもちろんのこと、簡単操作できめ細かなアクセス制限ができ、低価格でお客様の用途に合わせて容量をカスタマイズすることができます。2008年2月から提供開始し、現在、中小企業を中心に1,550件以上導入(2018年4月末時点)しております。

<https://secur samba.com/>

【スターティアレイズ株式会社について】

スターティアレイズは国内労働力減少を社会課題と捉え、「働き方改革」として労働生産性の向上やダイバーシティの対応として、クラウドストレージサービス「セキュアSAMBA」及びRPA関連事業を中心に展開しております。新たに取り組む領域では、PC作業の自動化支援をはじめ、人口知能を使ったファイル自動識別での検索サポートなど、労働者の作業効率を向上させるサービスを他事業者とのアライアンスを駆使して、新しい価値のITツールを市場に先駆けて展開して参ります。

・設立年月: 2017年11月

・資本金: 90百万円

・代表者: 古川征且

・所在地: 東京都新宿区西新宿2-3-1

・事業内容: クラウドストレージ・RPA関連事業

ホームページ▼<https://www.startiaraise.co.jp/>

【会社概要】

会社名:スターティアホールディングス株式会社

所在地:東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モリス19F

代表者:本郷秀之

上場取引所:東京証券取引所 市場第一部 (証券コード:3393)

事業内容:グループ会社の経営管理等

ホームページ▼<https://www.startiaholdings.com/>

【報道関係のお問い合わせ先】

スターティアホールディングス株式会社 広報IR課 三宅

TEL:03-5339-2109 MAIL:release@startiaholdings.com